

5.現行帰属利子方式とFISIM方式による差について

(1) 金融部門の産出額について現行の帰属利子方式とFISIM方式との差は、以下のようになっている。

	産出額
A 現行帰属利子方式による金融生産額	23,385
内訳	
①対象範囲	23,385
②うち日銀	1,339
⑤金融部門生産額	23,385
除く日銀	22,046
B FISIM方式	
内訳	
⑪FISIMの対象範囲	19,035
⑫対象外	
⑬日銀(コスト積上げ方式)	241
⑮金融部門生産額	19,276
C 差(B-A)	△4,109

- (2) FISIMの金額を言うときには、上記Bの⑪を指し、FISIM方式というときには、上記Bの⑮を指す。「FISIM方式」の計数は、「FISIM方式」導入による各種増減を踏まえて、現行方式による計数の実数の比較や伸び率等の比較においては、不可欠の系列である。
- (3) なお、現行の上記Aの額は年度値であるため、暦年計数である1a表「付表2経済活動別の国内総生産・要素所得」の現行値との差「23,204.1」と一致していない。